

泉高等学校

校訓 明朗進取 自重敬愛 勤勉奉仕



1 基本データ

創立：昭和48年
課程・学科：全日課程・英語科 普通科
生徒数：751名
所在地：〒981-3132
仙台市泉区将監 10-39-1
TEL：022-372-4111
FAX：022-372-4128

ホームページアドレス：
<https://izumihigh.myswan.ed.jp/>
電子メールアドレス：
izumihigh@od.myswan.ed.jp
主な交通機関：
仙台市地下鉄 泉中央駅下車 徒歩20分 または、泉中央駅3番のりば
泉パークタウン行き宮城交通バスで7分 泉高校前下車

2 学校の特徴

スクールアイデンティティ

積極挑戦し未来を切り開く生徒

～ 多様な経験から主体性を育む ～
泉高校では、生徒たちが様々なことに取り組む「積極挑戦」を奨励しています。泉高校でいろいろなことに挑戦し、たくさんの経験を積み重ね、自らの高い志で成長する力を身に付けて、高校卒業後も自らの力で成長し続ける前向きな「泉高生」が、勉強に部活動にと毎日活躍しています。

(1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

本校は昭和48年4月1日、旧泉市内初めての高校として開校しました。当時の近隣の普通高校が男女別学であった中で、制服を制定した男女共学校として、開発著しい泉地区に新設された本校は、宮城県の新しい高校教育の担い手として、大きな期待をもって迎えられました。

時代の要請にその都度応えながら、今年度で創立51年目を迎え、16,200名の卒業生を各界に送り出しています。

平成19年度には大規模改修が完了し、校舎は美しく生まれ変わりました。住宅地にもありながらも校地は広く、陸上トラック、野球場(硬式・軟式)、サッカー場、テニスコート、ソフトボール場、弓道場等県内有数の恵まれた施設を有しています。また、生徒の自学を支援する様々な施設や英語科独自の学習を深めることができる英語科棟など、緑豊かな環境の中にある近代的で美しい校舎は、生徒の可能性を育む十分な施設設備と言えるでしょう。

(2) 教育方針

- (1) 心身ともに健康で、物事を遂行する不屈の意志と明朗誠実で実行力のある人間を育成する。(健全な心身の鍛錬)
- (2) 生活指導を徹底し、学習意欲を高め探究心を喚起し学力の充実を図るとともに、調和のとれた教養を身に付けさせる。(知の追求)
- (3) 自主自律、協調奉仕の精神に徹し、責任を重んじ、規律正しく節度ある生活態度を養う。(情操の陶冶)

- (4) 信頼と敬愛による人間関係を確立し、愛校心を高め、郷土愛を養い、もって豊かな人間性の育成を図る。(豊かな人間性の育成)

(3) 教育課程の特徴

- 1 ほとんどの生徒が大学進学を希望しているため、進学に向けて多くの科目を設定し、1授業時間を50分とし、7時間授業を週3回行います。
- 2 普通科の特徴
2年生から、将来の自分の進路及び適性に応じて、文科系と理科系に分かれて教科・科目を選択します。
3年生では、さらに細かく進路別に対応し、文理別により多くの教科・科目を選択できるよう配慮しています。
- 3 英語科の特徴
令和4年度以降の入学生は、英語の専門科目を3年間で合計25単位取得できるよう設定しています。専門科目として、「総合英語Ⅰ～Ⅲ」、「ディベート・ディスカッションⅠ・Ⅱ」、「イェイライティングⅠ・Ⅱ」などがあります。
3年生では、生徒の進路希望に対応して幅広く教科・科目が選択できるよう配慮されており、大学入学共通テストのために必要とされる数学と理科の科目が選択できるようになっています。また、CAI(Computer Assisted Instruction)教室では、コンピュータを用いた独自の授業(プレゼンテーション等)を実施しています。

(4) 行事・生徒会活動・部活動

本校では、例年5月に泉三校定期戦、7月に文化祭(泉高祭)、9月に球技大会などの行事があります。これらの行事は、生徒会とともに、各実行委員会による自主的な活動に支えられており、生徒各自が積極的に取り組むことで大いに盛り上がります。

生徒会は、選挙で選ばれた執行部員が中心となり、行事ばかりではなく、挨拶運動やボランティア活動を行うなど、多岐にわたり積極的に活動しています。

部活動は、全員が必ずどこかに加入することになっています。運動部・文化部ともに多くの部活動が上位大会に進出するなど、活躍しています。特に近年では、陸上競技部、弓道部、軟式野球部、放送部、書道部、軽音楽同好会が東北大会・全国大会に出場しており、特筆すべき成果を上げています。

(5) 卒業生の進路状況

進路一覧(過去3年間、進学者・就職者数)

進路	R4	R3	R2
国公立大学	71	68	76
国公立短大	1	0	0
私立大学	157	145	140
私立短大	4	7	10
専各学校	24	25	24
就職	1	1	4
その他	13	22	21
卒業生計	271	268	275

主な進路先(令和5年3月卒業生)、
()内は人数 (1)は省略。

<国公立4年制大学>

岩手大学(4)、東北大学(3)、宮城教育大学(6)、秋田大学、山形大学(14)、福島大学(3)、宇都宮大学(2)、埼玉大学、新潟大学(2)、島根大学、北海道教育大学函館校、釧路公立大学、青森県立保健大学、岩手県立大学(2)、宮城大学(19)、秋田県立大学(2)、山形保健医療大学、前橋工科大学、高崎経済大学、横浜国立大学(3)、三条市立大学、都留文科大学

<私立4年制大学>

東北学院大学(74)、東北工業大学(5)、東北福祉大学(17)、東北医科薬科大学(7)、石巻専修大学、宮城学院女子大学(13)、岩手医科大学、盛岡大学、東北芸術工科大学(2)、神奈川大学、神奈川工科大学、金沢工業大学(2)、神田外国語大学、北里大学、共立女子大学、国学院大学(2)、国士館大学、順天堂大学、成城大学、専修大学(2)、創価大学(2)、多摩大学、中央大学(2)、津田塾大学、東海大学、東京情報大学、東京テック専門職大学、東京農業大学、東洋大学、獨協大学、獨協医科大学、白鷗大学、法政大学、武蔵野大学、明治学院大学(3)、酪農学園大学、立教大学、龍谷大学

<短期大学>

仙台青葉学院短期大学(4)、国立小樽海上技術短期大学校

<専修各種学校>

仙台医療センター附属看護助産学校(6)、JR東京総合病院高等看護学園他

<海外の大学>

TAFE NSW Bachelor of Business、Taylor's University Business Bachelor of Business、Queensland University of Technology Bachelor of Information Technology、Olympic college Associate of Business、Monash University

3 学校魅力発信

(1) 本校生徒の活躍

弓道部インターハイ出場 陸上競技部東北大会出場

令和4年6月に開催された宮城県高校総体で、弓道部男子団体・女子個人が優勝し、インターハイに出場しました。弓道部としては、3年連続のインターハイ出場（R2男子団体・R3女子団体）になります。

弓道部男子部長 村上彪牙さん（松陵中出身）

私たち弓道部は男子27人、女子38人の部員で活動しています。先輩後輩関係なく、仲の良い部活動です。その仲の良さを強みに、仲間とともに切磋琢磨し、個人戦で部員全員が県大会に出場することを目指しています。また、今年度も昨年度に引き続き、団体でインターハイに出場し、これまでの結果を超えられるように、さらなる高みを目指して日々練習に取り組んでいます。

陸上競技部は、高校総体や新人大会において、女子5000m競歩・男子3000m障害・男子八種競技・男子走高跳・男子5000m競歩で東北大会に出場し、上位入賞を果たしています。

陸上競技部部長 長智晴さん（台原中出身）

私たち陸上競技部は、1年生14人、2年生9人、3年生17人で日々活動しています。昨年度の新人大会では、4人の選手が東北大会に出場し、入賞も果たしました。今年度は、選手全員が県大会に出場し、さらに上位大会でも活躍することを目標に頑張っています。

書道パフォーマンスでも大活躍

書道部は、書道展への作品の出展だけでなく、音楽に合わせてチームで作品をつくりあげる書道パフォーマンスにも力を入れて活動しています。校内で行う文化祭だけでなく、泉中央のおへそひろばやユアテックスタジアム等でもパフォーマンスを披露し、多くの方を魅了しています。

書道部部长 本郷世菜さん（日吉台中出身）

みなさん、こんにちは！書道部です。私たちは現在24人で活動しています。書道部は堅い印象をもたれがちですが、泉高校の書道部はそんなことはありません。明るく楽しく活動しています。書道展に向けての作品づくり以外にも、文化祭や校外での書道パフォーマンスも行っています。3年生にとっての最後の大舞台は、7月に行われる文化祭になります。最高のパフォーマンスをお見せできるように、残り数ヶ月しっかりと準備していきたいと思えます。



(2) 学校行事

① 泉三校定期戦

泉三校定期戦は、泉・泉館山・泉松陵の三校で毎年5月に行う運動部の大会です。応援団とチアリーディングによる応援合戦も、とても迫力があり、学校全体が大盛り上がりする行事の1つです。運動部の生徒はみんな優勝を目指して戦います。文化部の生徒は運動部の試合を全力で応援します。普段見ることができない運動部の試合を見ることができ、貴重な体験になると思えます。

② 泉高祭



7月に行われる泉高祭は、軽音楽や吹奏楽、書道、チアリーディングによるステージ発表、クラス・部活単位での模擬店など盛りだくさんの内容です。校内には写真スポットが設置され、かわいい写真を撮って、友だちとの素敵な思い出をつくることができます。また、クラス毎にテーマに沿った作品を力を合わせてつくることで、クラスの仲もより深まり、夏の良い思い出になります。

③ 体育祭

今年度は9月に球技大会と体育祭を1日ずつ行います。昨年度までは球技大会のみだったため、今年度から始まる体育祭は新たな試みです。球技大会では、バレー・バスケット・サッカー・ドッジボール・ソフトボールが行われます。どのクラスも本気で戦うため、とても白熱しておもしろいです。また、クラス毎おそろいのクラスTシャツを着て戦うことで、団結力がより高まり、充実した時間を過ごすことができます。

学校紹介 [普通科 遠藤遥菜さん（大衡中出身）]



(3) 英語科の行事

① 英語科発表会

泉高校には各学年1クラスずつ英語科があります。英語科は普通科よりも英語の授業が多く、外国の文化について学ぶ機会もあります。英語科発表会は毎年8月に外部のホールで行います。英語だけでディベートをしたり、寸劇をしたりします。令和4年度は、アラジンミュージカル調で発表しました。普段の授業とは全く異なる雰囲気、英語を勉強できるのも魅力です。 [英語科 小笠原颯夫さん（五城中出身）]



② イングリッシュキャンプ

イングリッシュキャンプは1泊2日で行う英語研修です。県内在住の多くのALTの先生方と一緒にディベートやアクティビティを行います。自分の英語能力を実際に試し、さらに力を伸ばすことができる場です。異文化理解を深めたり、新たな関心をもつことができるのも魅力の一つです。多くの方と交流し、内容の濃い時間を過ごせる行事です。

[英語科 伊藤常羽さん（台原中出身）]

③ オーストラリア語学研修

3月に英語科中心に希望者が参加する語学研修です。オーストラリアの町並みや景色を見るだけでなく、文化や多様性を肌で感じることができます。現地の高校生と一緒に授業を受け、ホームステイ先で自分の気持ちを何とか英語で伝えようと努力することで、自分の殻を破き、自信を付けることもできます。ホームステイ先では、家族が温かくおもてなしをしてくれます。食文化や生活の違いが学べる素晴らしい研修です。

[英語科 阿部愛子さん（東陽陽台中出身）]

4 在校生からのメッセージ

生徒会長 森永実花さん（将監中出身）

泉高校は勉強も行事も部活動も大変充実しています。昨年度まではコロナ禍の影響で従来通りの行事ができない状況でしたが、生徒会を中心に泉高校の伝統のバトンを受け継ぎ、従来通りの開催ができる見込みです。泉高校では、多くの困難にも耐え忍ぶ忍耐力を身に付け、成功の花を咲かせることができる学校です。数多くの中学生のみなさんが、この泉高校に入学することを心よりお待ちしております。